

環境目的・目標達成状況評価表 (平成18年度)

作成年月日:平成19年6月11日

環境管理責任者	ISO事務局長
	

環境目的達成状況			環境目標達成状況			
環境目的	進捗状況	評価	No.	環境目標	進捗状況	評価
CO2等の温室効果ガス排出量を平成19年度までに、平成13年度比5%削減する。	基準年度CO2排出量41,566tに対し18年度32,581tで、21.6%の削減となった。	○	1	本庁舎におけるCO2等の温室効果ガス排出量を平成19年度までに、平成13年度比2%削減する。	基準年度CO2排出量1,733tに対し18年度1,552tで、10.4%の削減となった。	○
			2	環境保全課におけるCO2等の温室効果ガス排出量を平成19年度までに、平成13年度比20%削減する。	基準年度CO2排出量77tに対し18年度55tで、28.2%の削減となった。	○
			3	市組織及び一般家庭等からのごみを、清掃部門で焼却したときに排出されるCO2等の温室効果ガス排出量を平成19年度までに、平成13年度比3%削減する。	基準年度CO2排出量32,562tに対し18年度25,127tで、22.8%の削減となった。	○
			4	清掃部門におけるCO2等の温室効果ガス排出量(ごみ焼却分を除く。)を平成19年度までに、平成13年度比10%削減する。	基準年度CO2排出量803tに対し18年度351tで、56.2%の削減となった。	○
			5	下水道部門におけるCO2等の温室効果ガス排出量を平成19年度までに、平成13年度比18%削減する。	基準年度CO2排出量4,243tに対し18年度3,536tで、16.7%の削減となった。	○
			6	水道部門におけるCO2等の温室効果ガス排出量を平成19年度までに、平成13年度比5%削減する。	基準年度CO2排出量2,149tに対し18年度1,960tで、8.8%の削減となった。	○
吹付けアスベスト使用施設についての対策を推進する。	吹付けアスベスト使用施設についての対策を推進した。	○	7	苫小牧市アスベスト対策連絡協議会での決定に沿って、吹付けアスベスト使用施設の対策を推進する。	5活動推進組織において、協議会の方針により、アスベストの除去、囲い込み、目視点検、濃度測定等を実施した。	○
グリーン購入を推進する。	グリーン購入を推進した。	◎	8	「苫小牧市グリーン購入推進方針」に基づき、グリーン購入を推進する。	全組織のグリーン購入は紙類98.8%、文具類99.5%、OA機器100%、自動車87.5%、作業服100%であった。	◎
公共工事における環境配慮を推進する。	公共工事における環境配慮を推進した。	◎	9	「苫小牧市公共工事環境配慮指針」に基づき、公共工事における環境配慮を推進する。	13活動推進組織において、35分類について環境配慮を実施した。	◎
古紙の分別回収によりリサイクルを推進する。	古紙の分別回収によりリサイクルを推進した。	◎	10	上質古紙を分別回収して、リサイクルする。	全組織で分別回収を実施し、43,495kgを回収した。	◎
下水汚泥の有効利用を推進する。	緑農地還元、コンポスト化を実施した。	◎	11	下水汚泥の緑農地還元を実施する。	西町下水処理センターにおいて、7532.4tの緑農地還元を実施した。	◎
			12	下水汚泥のコンポスト化を実施する。	勇払下水処理センターにおいて、497.8tのコンポスト化を実施した。	◎

]